

雑誌記事の利用

- I 情報源としてのどのような時利用するか
- A より新しい情報が必要な時 (本になる以前の新しい情報)
 - B 多様な詳細情報を集めたい時 (本にするには小さすぎる断片的情報)
 - C 事件発生当時の状況や考え方を知る手段 (未整理の多様な情報)
 - D 専門的な研究を知りたい時 (学術専門誌の情報)
- II 情報形態と探し方 雑誌情報 vs 図書情報
- A 雑誌の中にある記事・論文単位 ←→ 一冊ごとの本単位
 - B 雑誌名ではなく記事・論文タイトルごとに探す ←→ 本のタイトル等で探す
- III 雑誌(定期刊行物 Periodicals)の種類
- A 発行頻度: 週刊、月刊、隔月刊、季刊、年刊、不定期刊行物
 - B 内容: 一般誌、専門誌、研究誌、同人誌、広報誌、ミニコミ誌等
 - C 形態: 印刷体の雑誌、電子雑誌(エレクトロニック・ジャーナル)
 - D 発行日: カレント(最新号) バックナンバー(製本雑誌、マイクロフィッシュ、CD-ROM等の形で保存)
- IV 探索ツール
- A 雑誌を探すツール
 - 『雑誌新聞総カタログ』『出版年鑑』
 - Ulrich's International Periodicals Directory
 - B 雑誌記事を探すツール(索引誌、抄録誌): 冊子体、CD-ROM、有料データベース、Web
 - NDL-OPAC 雑誌記事索引検索、『大宅壮一文庫雑誌記事総目録』同追補『科学技術文献速報』
 - MAGAZINEPLUS、Readers' Guide to Periodical Literature、ingenta、WINET
 - C コンテンツ・ファイル
- V 記事の所在を探すツール
- A OJJC 所蔵の雑誌: JOIN
 - B 他館の所蔵を調べる: NACSIS Webcat 国立情報学研究所の目録所在情報サービス、Webcat Plus
他の図書館から記事を取りよせる(図書館間相互利用サービス)
OJJC 図書館で用紙に記入をして申し込む(コピー代、郵送料は自己負担)
- V 新しい記事を探す
- 記事索引に収録される以前の最新号の記事は、雑誌の実物にあたる。
『コンテンツ・ファイル』を見る。
- VI 雑誌記事・論文の書誌事項の記録
- 執筆者名 "記事名"『雑誌名』巻・号(年): 頁一頁。
- 例: 佐藤忠男 "中国映画発見の旅"『朝日ジャーナル』22.25 (1980): 85-88。
Taylor, K. "Facelifting for Old Schools." School Library Journal. 165.1 (1969): 51-58.
- VII 今週の課題
- 1 自分のテーマに関連する雑誌記事を探し、文献カード(B7カード)を作成する。(Step4)
 - 2 上記の雑誌記事をA4用紙で一覧リストにする。著者名順に配列。(Project 8)
 - 3 どれか一つの記事または論文を選び、コピーを入手する。(Project 9)Step5
コピーには『雑誌名』巻、号、年、ページを記載する。(後にどの資料か分かるように)
 - 4 集まった記事を読み、論文につかえそうな箇所をB6カードに記録する。(Step6)